

F. Schubert: Deutsche Messe, D 872

シューベルト：ドイツ・ミサ曲(ドイツ語によるミサ曲)

Zum Eingang 入祭唱(序唱)

Wohin soll ich mich wenden,
Wenn Gram und Schmerz mich drücken?
Wem künd' ich mein Entzücken,
Wenn freudig pocht mein Herz?
Zu dir, zu dir, o Vater,
Komm' ich in Freud' und Leiden,
Du sendest ja die Freuden,
Du heilest jeden Schmerz.

どこへわたしは行けばいいのでしょうか、
悲しみと悩みにおしつぶされそうなとき。
だれにわたしはわたしの歓喜を語るべきでしょうか、
わたしの心が喜びに鼓動するとき。
あなたに、あなたのところに、おお 父よ、
わたしは来ます、喜びのときも苦しみのときも。
あなたは喜びを送ってくださいます。
あなたはすべての苦しみを癒してくださいます。

Ach, wenn ich dich nicht hätte,
Was wär' mir Erd' und Himmel?
Ein Bannort jede Stätte
Ich selbst in Zufalls Hand.
Du bist's, der meinen Wegen
Ein sich' res Ziel verleihet,
Und Erd' und Himmel weinet
Zu süßem Heimatland.

ああ、もしわたしにあなたがおられなければ、
何の意味があるのでしょうか、わたしにとって地と天は。
あらゆる場所は追放の地となり、
わたし自身には何の確かさもありません [偶然の手]。
あなたこそは、わたしの道に
確かな目標を与えてくださる方、
そして地と天を聖別して
やさしい [甘い] ふるさとの地としてくださる方です。

Zum Gloria

Ehre, Ehre sei Gott in der Höhe!
Singet der Himmlischen selige Schar.
Ehre, Ehre sei Gott in der Höhe!
Stammeln auch wir, die die Erde gebar.
Staunen nur kann ich
und staunend mich freu'n;
Vater der Welten! doch stimm' ich mit
ein: Ehre sei Gott in der Höhe!

栄光の歌

栄光、栄光が神にありますように、いと高きところに！
祝福された天の大軍は歌います。
栄光、栄光が神にありますように、いと高きところに！
地から生まれたわたしたちもまた、どもりつつ言います。
わたしはただ驚くばかり、
驚きの中で喜びがこみ上げてきます。
全世界の父よ！ それでもわたしはともに加わりませう—
栄光が神にありますように、いと高きところに！

Ehre, Ehre sei Gott in der Höhe!
Kündet der Sterne strahlendes Heer.
Ehre, Ehre sei Gott in der Höhe!
Säuseln die Lüfte, brauset das Meer.
Feiern der Wesen unendlicher Chor
Jubelt im ewigen Danklied empor:
Ehre sei Gott in der Höhe!

栄光、栄光が神にありますように、いと高きところに！
輝く星の軍勢が告げます。
栄光、栄光が神にありますように、いと高きところに！
空はさやぎ、海はどよめきます。
造られたものすべてが賛美する果てしない合唱が
永遠の感謝の歌を高らかに歌います。
栄光、栄光が神にありますように、いと高きところに！

Zum Evangelium und Credo

Noch lag die Schöpfung formlos da,
Nach heiligem Bericht;
Da sprach der Herr: Es werde Licht!
Er sprach's und es ward Licht.
Und Leben regt, und reget sich,
Und Ordnung tritt hervor.
Und überall, allüberall
Tönt Preis und Dank empor.

Verleih' uns Kraft und Mut, daß wir
Nicht nur die Wege seh'n,
Die der Erlöser ging, daß wir
Auch streben nachzugeh'n.
Laß so dein Evangelium
Uns Himmels Botschaft sein,
Und führ' uns, Herr; durch deine Huld
In's Reich der Wonnen ein.

Zum Offertorium

Du gabst, o Herr, mir Sein und Leben,
Und deiner Lehre himmlisch Licht.
Was kann dafür, ich Staub, dir geben?
Nur danken kann ich, mehr doch nicht.

Wohl mir! Du willst für deine Liebe
Ja nichts, als wieder Lieb' allein;
Und Liebe, dankerfüllte Liebe
Soll meines Lebens Wonne sein.

Zum Sanctus

Heilig, heilig, heilig, heilig ist der Herr!
Heilig, heilig, heilig, heilig ist nur er!
Er, der nie begonnen,
Er, der immer war,
Ewig ist und waltet,
Sein wird immerdar.

Heilig, heilig, heilig, heilig ist der Herr!
Heilig, heilig, heilig, heilig ist nur er!

福音と信仰告白

世界は形なく横たわっていましたが、
聖なる報告(聖書)によれば。
そのとき主は言われました、光あれ! と。
主が言われると、光がありました。
生命が生じ、活動し
秩序が現れました。
そして至るところ、あらゆる場所で
賛美と感謝が高く響き渡ります。

わたしたちに力と勇気をお授けください、わたしたちが
救い主が行かれた道を
ただ見るばかりではなく
ひたすら努めてそれに従いゆくことができますように。
そうしてあなたの福音によって
わたしたちが天を知ることができますように。
そしてわたしたちを、主よ、あなたの憐みによって
この上ない喜びの国に導き入れてください。

奉献

あなたはお与えになりました、おお、主よ、わたしに存在と
生命を、そしてあなたの教えの天の光を。それに対して、
塵にすぎないわたしがあなたに何をお献げすることができるで
しょうか。ただ感謝することしかできません。

なんと幸いなことでしょう! あなたはあなたの愛に対して、
ただそれに答える愛のほか、何も求められません。
そして愛は、感謝に満ちた愛は
必ずわたしの生涯のこの上ない喜びとなるでしょう。

サンクトゥス (聖なるかな)

聖なる、聖なる、聖なる、聖なるかな、主は!
聖なる、聖なる、聖なる、聖なるかな、ただこの方は!
この方は、はじめなく
この方は、つねにおられた。
永遠であって統治される。
いつまでもおられる。

聖なる、聖なる、聖なる、聖なるかな、主は!
聖なる、聖なる、聖なる、聖なるかな、ただこの方は!

Allmacht, Wunder, Liebe, 全能、驚き、愛、
Alles rings umher! あらゆるものがその周りに！
Heilig, heilig, heilig, heilig ist der Herr! 聖なる、聖なる、聖なる、聖なるかな、主は！

Nach der Wandlung

Betrachtend deine Huld und Güte,
O mein Erlöser, gegen mich,
Seh' ich, beim letzten Abendmahle
Im Kreise deiner Teuren dich.
Du brichst das Brot,
Du reichst den Becher.
Du sprichst:
Dies ist mein Leib, mein Blut,
Nehmt hin und denket meiner Liebe,
Wenn opfernd ihr ein Gleiches tut.

聖変化の後に

あなたの憐れみと慈しみを深く思いつつ――
おお、わたしの救い主よ、それはわたしに向けられたもの、
わたしは見ます――最後の晩餐において
あなたの大切な人々の交わりの中で、あなたを。
あなたはパンを裂き
あなたは杯を差し出し
あなたは言われます、
「これはわたしの体、わたしの血。
取って、わたしの愛を思いなさい。
あなたがたが献げつつ同じように行うときに」と。

Wir opfern hier, nach deinem Worte,
Auf deinem heiligen Altar;
Und du, mein Heiland, bist zugegen,
Des Geistes Aug' wird dich gewahr.
Herr, der du Schmerz und Tod getragen,
Um uns das Leben zu verleih'n,
Laß dieses Himmelsbrot uns Labung
Im Leben und im Tode sein!

わたしたちはここにお献げします、あなたの言葉に従って、
あなたの聖なる食卓の上に。
そしてあなたが、わたしの救い主、あなたが共におられます。
霊(心)の目にあなたが見えます。
主よ、あなたは苦しみと死を負われました、
わたしたちに生命を与えるために。
この天のパンがわたしたちを力づけるものとなりますように、
生きるときも死ぬときも！

Das Gebet des Herrn

Anbetend deine Macht uns Größe
Versinkt in Nichts mein bebend Ich.
Mit welchem Namen, deiner würdig,
Du Unnennbarer, preis' ich dich?
Wohl mir! ich darf dich Vater nennen,
nach deines Sohnes Unterricht;
So sprech' ich denn zu dir, mein Schöpfer!
Mit kindlich froher Zuversicht.

主の祈り

あなたの力と偉大さを崇めつつ、おののきながら、
わたしは自分の取るに足りなさを思って沈みます。
あなたにふさわしいどのような名をもって、あなたをほめた
たえましょうか。言葉では言い表せないあなたを。
なんとわたしは幸いなことでしょう！わたしはあなたを父
と呼ぶことがゆるされています、あなたのみ子の教えによって。
それでわたしはあなたに語りかけます、「わたしの造り主よ」
と、幼子のように喜ばしい確信をもって。

O Vater, der du bist im Himmel
Und überall zu jeder Zeit,
Zu preisen deinen Vaternamen
Sei jedem Herzen Seligkeit!
O laß durch deine Huld und Liebe,

おお、父よ、あなたは天におられます。
またどのような所にもどのような時にも（おられます）。
あなたの父の名を賛美することが
あらゆる人の心にこの上ない喜びとなりますように。
おお、あなたの憐れみと愛によって

Erscheinen uns dein Gnadenreich,
Und treues Tun nach deinem Willen
Mach' auch die Erde himmelgleich!

あなたの恵みの国がわたしたちに現れますように。
そして真実のわざが、あなたの意志のとおり
この地をも天のように造りかえますように！

Zum Agnus Dei

Mein Heiland, Herr und Meister!
Dein Mund so segenreich,
Sprach einst das Wort des Heiles:
》 Der Friede sei mit Euch! 《
O Lamm, das opfernd tilgte
Der Menschheit schwere Schuld,
Send' uns auch deinen Frieden
Durch deine Gnad' und Huld.

神の小羊

わが救い主、主よ、師よ！
あなたの口は祝福に満ちて
かつて救いの言葉を語られました、
「平和があなたがたとともにあるように！」と。
おお、小羊よ、身をささげて
人々の重い罪を除かれた主よ、
わたしたちにもあなたの平和をお送りください、
あなたの恵みと慈しみによって。

Mein Heiland, Herr und Meister!
O sprich erbarmungsreich
Zu uns das Wort des Heiles:
》 Der Friede sei mit Euch! 《
Send' uns den Himmelsfrieden,
Den nie die Erde gibt,
Der nur dem Herzen winket,
Das rein und treu dich liebt!

わが救い主よ、主よ、師よ！
おお、憐れみ深く語ってください、
わたしたちに救いの御言葉を
「平和があなたがたとともにあるように！」と。
わたしたちに天の平和を送ってください。
この地上がけっして与えることのない平和を。
それはただこのような心にだけ呼びかけるのです。
清く真実にあなたを愛する心に！

Schlußgesang

Herr, du hast mein Fleh'n vernommen,
Selig pocht's in meiner Brust,
In die Welt hinaus, in's Leben
Folgt mir nun des Himmels Lust.
Dort auch bist ja du mir nahe,
Überall und jederzeit.
Allerorten ist dein Tempel,
Wo das Herz sich fromm dir weiht.
Segne, Herr, mich und die Meinen,
Segne unsern Lebensgang!
Alles unser Tun und Wirken
Sei ein frommer Lobgesang.

終祭の歌

主よ、あなたはわたしの切なる祈りを聞いてくださいました。
わたしの胸の中で何か、この上ない幸せに鼓動しています。
世界に、また生きていくことに向かうわたしに
いま天の喜びが伴います。
そこにもあなたはわたしに近くおられます
どのような所、どのような時にも。
あらゆるところはあなたの神殿です、
人が心を深くあなたにお献げするところは。
祝福してください、主よ、わたしとわたしのまわりのものを。
祝福してください、わたしたちの人生の歩みを！
わたしたちのすべてのわざと働きが
真心からの賛美の歌となりますように。

(以上、井田泉 日本聖公会 訳)

F.Schubert: Messe Es-Dur, D950

Kyrie

Kyrie eleison!

Christe eleison!

Kyrie eleison!

シューベルト： ミサ 変ホ長調 (ミサ曲第6番)

あわれみの賛歌 (キリエ)

主よ、あわれみたまえ。

キリストよ、あわれみたまえ。

主よ、あわれみたまえ。

Gloria

Gloria in excelsis Deo.

Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.

Laudamus te, benedicimus te,

adoramus te, glorificamus te.

栄光の賛歌 (グローリア) *作曲者による歌詞改編あり

天のいと高きところには神に栄光あれ。

地には御心にかなう人らに平和あれ。

私たちは主をほめ、主をたたえ、

主を拝み、主をあがめます。

Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.

Domine Deus, Rex coelestis, Deus Pater omnipotens,

Domine Jesu Christe, Fili unigenite.

主の大いなる栄光のゆえに私たちは感謝申し上げます。

神なる主、天の王よ、全能の父なる神よ、

主イエス・キリストよ、御ひとり子なる方よ。

Domine Deus, Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,
miserere nobis.

Domine Deus, Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,
miserere nobis.

Filius Patris, Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,
miserere nobis.

神なる主、神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、
私たちをあわれみたまえ。

神なる主、神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、
私たちをあわれみたまえ。

父の御子、神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、
私たちをあわれみたまえ。

Quoniam tu solus Sanctus,
quoniam tu solus Altissimus,
quoniam tu solus, Dominus.

Cum Sancto Spiritu in gloria Dei Patris. Amen.

あなたのみが聖なる方、

あなたのみがいと高き方、

あなたのみが主なる方なのでありますから。

聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。アーメン。

Credo

Credo in unum Deum,

factorem coeli et terrae,

visibilium omnium et invisibilium.

信仰宣言 (クレド) *作曲者による歌詞改編あり

私は信じます、唯一の神を。

全能の父、天と地の造り主、

見えるものと見えざるもののすべての造り主を。

Credo in unum Dominum Jesum Christum,

credo in Filium Dei unigenitum.

Et ex Patre natum ante omnia saecula.

Deum de Deo, lumen de lumine,

Deum verum de Deo vero.

Per quem omnia facta sunt.

Qui propter nos homines, et propter nostram salutem

私は信じます、唯一の主、イエス・キリストを。

私は信じます、神の御ひとり子を。

全ての世に先立ち、父から生まれた方を。

神の中の神、光の中の光、

まことの神の中のまことの神を。

すべては主によって造られました。

主は私たち人類のため、また私たちの救いのために

descendit de coelis.	天からくだられました。
Et incarnatus est de Spiritu Sancto ex Maria Virgine, et homo factus est.	主は聖霊によって、おとめマリアから受肉され、 人となりました。
Crucifixus etiam pro nobis sub Pontio Pilato, passus et sepultus est.	主は私たちのためにポンテオ・ピラトのもとで十字架につけられ、 苦しみを受け、葬られました。
Et resurrexit tertia die secundum scripturas. Et ascendit in coelum, sedet ad dexteram Patris. Et iterum venturus est cum gloria, judicare vivos et mortuos, cujus regni non erit finis.	主は聖書に預言されたように、三日目によみがえり、 天にのぼって、父なる神の右に座られています。 主は栄光のうちに再びいらっしゃり、 生ける人と死せる人とを裁かれるでしょう。 主の御国に終わりはないでしょう。
Credo in Spiritum Sanctum Dominum, et vivificantem, qui ex Patre Filioque procedit. Qui cum Patre et Filio simul adoratur et conglorificatur, qui locutus est per Prophetas.	私は信じます、主なる聖霊を。 父と子よりいでし生命の与え主を。 聖霊は父と子とともにひとしく拝みあがめられ、 預言者を通じて語りました。
Confiteor unum baptisma in remissionem peccatorum mortuorum. Et vitam venturi saeculi. Amen.	私は認めます、 死者の罪のゆるしのためなる唯一の洗礼と 来世の生命を。アーメン。
Sanctus Sanctus, Sanctus, Sanctus Dominus Deus Sabaoth. Pleni sunt coeli et terra gloria tua. Osanna in excelsis Deo.	感謝の賛歌（サンクトゥス） *作曲者による歌詞改編あり 聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主は聖なるかな。 主の栄光は天地に満つ。 天のいと高きところには神にオザンナ。
Benedictus Benedictus qui venit in nomine Domini. Osanna in excelsis Deo.	感謝の賛歌（続き）（ベネディクトゥス） ほむべきかな、主の名によりて来たる方は。 天のいと高きところには神にオザンナ。
Agnus Dei Agnus Dei, qui tollis peccata mundi: miserere nobis. Agnus Dei, qui tollis peccata mundi: miserere nobis. Agnus Dei, qui tollis peccata mundi: dona nobis pacem.	平和の賛歌（アニュス・デイ） 神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、 私たちをあわれみたまえ。 神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、 私たちをあわれみたまえ。 神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、 私たちに平和をあたえたまえ。